

ビデオを提示し再手術の問題点とその対策につき検討した。症例は69歳の男性。20年前、頭痛の精査中に未破裂左 ICPC 動脈瘤を認め neck clipping を施行された。神経脱落症状無く経過していたが、98年11月下旬に20年前と同様の頭痛が出現し秋田労災病院受診、精査にて左 ICPC 動脈瘤の再増大を指摘され当科紹介、neck clipping を施行した。前回の clip が周囲組織に強固に癒着しており可動性に乏しい点と最大径 14 mm と比較的 large aneurysm であった事が手術を困難にしていた。temporally clipping により動脈瘤への血流を完全遮断し十分な減圧を行い、前回の clip を除去し動脈瘤を十分剥離してから再 clipping を行うことが最も重要と思われた。

A-16) STA-MCA double anastomosis を用い、クリッピング処置した MCA 巨大動脈瘤

安栄 良悟・由良 茂貴 (札幌東徳洲会病院) 脳神経外科
 澤村 淳 (旭川医科大学) 脳神経外科
 林 恵 充 (旭川赤十字病院) 脳神経外科
 上山 博康 (旭川赤十字病院) 脳神経外科

巨大脳動脈瘤はクリッピング困難なものも多く、時に bypass を併用した治療が必要である。またクリッピングに際しては parent artery の temporary clipping を要することが多いが、この際に、遮断時間延長による虚血が問題となる。最近我々は、MCA の巨大動脈瘤に対し STA-MCA double anastomosis を行い parent artery の遮断中の血流を維持し、クリッピング処置を行った症例を経験したので、供覧し報告する。

症例は45歳男性、くも膜下出血にて入院した。両側の MCA に動脈瘤が存在し、右側は巨大動脈瘤であった。初回の手術では破裂したと考えられる左側を処置し約 8 週後に右 MCA の巨大動脈瘤に対し、クリッピング処置を行った。

まず、STA の前頭枝と頭頂枝を M2 の前枝、後枝に吻合、STA の分枝を圧 transducer に接続し、脳表還流圧を測定しながら M1、両 M2 を遮断し、neck clipping を行った。比較的長期の遮断を行ったにもかかわらず、虚血性神経脱落症状の発生や関連血管の狭窄はきたさなかった。

A-17) 破裂脳動脈瘤手術における予期せぬ術中出血の一例

小泉 孝幸・谷口 禎規 (立川総合病院) 脳神経外科
 長谷川 仁

症例は、64歳の女性。夜間入浴中に激しい頭痛と嘔気にて発症。翌朝近医を受診し、SAH と診断され、同日当科紹介入院となる。神経学的には特記すべき異常は認めず (H & K grade 2)、CT 上は、右 Sylvius 裂を主体として、薄く凝血塊を認めた (Fischer's group 2)。脳血管撮影にて右 M₁M₂An. を認め、Day 2 にて手術を行った。右前頭頭頭開頭にて、Sylvius 裂を末梢側より解放し、右 M₁M₂An. にクリッピングを行った。その後 carotid cistern の解放を行ったところ、右 ICA より、突然の出血を認めた。右 ICA に temporary clip をかけ、出血点を確認すると、背側に小孔を認めた。8-Onylon 糸にて縫合し、止血を行った。術後特に脳梗塞の出現を認めず、神経学的異常を残さず退院した。

今回の ICA からの出血は、術前脳血管撮影では読み切れなかった、“ちまめ”脳動脈瘤があったものと考えられた。血管壁の縫合は、このような予期せぬ出血に対する対処法として、選択されるべき重要な一方法であると考えられた。

A-18) 前下小脳動脈瘤の1例

斎藤 竜太・井上 敬
 志田 直樹・社本 博
 清水 宏明・富永 悌二
 長嶺 義秀・甲州 啓二 (広南病院) 脳神経外科
 藤原 悟 (東北大学脳) 神経外科
 吉本 高志

クモ膜下出血で発症し、同側前下小脳動脈に2つの動脈瘤を認めた症例を経験したので報告する。症例は61歳女性、突然の後頭部痛で発症、眩暈、ふらつきがあり近医脳外科に緊急搬送。CT にてくも膜下出血と診断された。脳血管撮影にて左前下小脳動脈の遠位部に動脈瘤を認めため、当科転院となった。retro-sigmoid approach にて開頭手術を施行。前下小脳動脈の meatal loop をこえた外側枝に嚢状動脈瘤を認めため、neck clipping を行った。しかし、この動脈瘤は未破裂であり、再度血管撮影にて出血源を検索する事として閉頭した。術後経過は良好で、発症15日目に再度血管撮影を行ったところ、前回認められなかった左前下小脳動脈 meatal loop の最外側に紡錘状動脈瘤を認めた。こち